



2023年3月22日

各位

会社名 クリングルファーマ株式会社
住所 大阪府茨木市彩都あさぎ七丁目7番15号
彩都バイオインキュベータ207
代表者名 代表取締役社長 安達喜一
(コード番号: 4884 東証グロース)
問い合わせ先 取締役経営管理部長 村上浩一
TEL. 072-641-8739

米国クラリス・バイオセラピューティクス社、ウェブサイト開設のお知らせ

当社の提携先であるクラリス・バイオセラピューティクス社（本社：米国ニュージャージー州ジャージーシティ、最高経営責任者：クラーク・アトウェル、以下「クラリス社」）が、新たにウェブサイトを開設しました。

URL: <https://clarisbio.com/>

クラリス社は、眼科領域において HGF タンパク質の医薬品開発を推進する米国ハーバード大学発バイオベンチャーです。当社は、クラリス社と 2020 年 4 月 13 日付けで License and Supply Agreement を締結し、クラリス社に対して組換えヒト HGF タンパク質原薬及び関連情報を提供してきました。クラリス社は、現在、神経栄養性角膜炎*を対象とする第 I / II 相臨床試験**（プラセボ対象二重盲検比較試験）を米国とカナダで実施しております。当社は引き続きクラリス社と協業し、HGF タンパク質の適応を眼科疾患に拡大することによって、医薬品シーズとしての HGF タンパク質の価値を最大化してまいります。

なお、本件による 2023 年 9 月期の業績予想への影響はありません。

*神経栄養性角膜炎：

神経栄養性角膜炎は角膜の変性疾患で、角膜の知覚が低下することにより、角膜上皮の障害、角膜潰瘍、角膜穿孔などを引き起こす難治性の疾患です¹⁾。罹患率は人口あたり 0.04%と、極めて稀な疾患ですが、重症になると視機能の低下、失明に至ることもあります²⁾。角膜知覚の低下は角膜のウイルス感染、外傷、角膜手術や、糖尿病などの全身症状が原因となり、角膜疾患の中でも極めて疾病管理が難しいとされています¹⁾。

1) S. Bonini, P. Rama, D. Olzi, and A. Lambiase, Neurotrophic keratitis. Eye 17 (2003) 989-995.

2) Orphanet: Neurotrophic keratopathy

<https://www.orpha.net/consor/cgi-bin/index.php?lng=EN> (参照 2023-03-16)

**本試験の詳細は、米国の臨床試験登録データベース ClinicalTrials.gov をご参照ください。
(ClinicalTrials.gov Identifier: NCT04909450)

以上